

地区労福協第29回定期総会開催



▲主催者代表挨拶 菊永会長

1月21日(火) 18:30～「佐世保地区労福協第29回定期総会」を、労働福祉センターにおいて開催しました。

総会は、大田副会長の開会の挨拶で始まり、議長団に、自治労(箆島 鋭治代議員)、全駐労(藤澤恒昌代議員)を選出、最初に、菊永会長より主催者を代表して、「奨学金制度が中央労福協も中心となって国に対し要請。国の制度として確立することが出来た。大学生の50%は奨学金を借りて通学をしている現状がある。日本の教育費は高い水準にあり、この教育費の負担をいかに軽減していくのか、政治の力を活用しながら住みやすい社会を作っていくことも重要」と挨拶。

次に来賓を代表して県労福協より松尾清弘事務局長、続いて佐世保市より長嶋大樹観光商工部次長、元衆議院議員、宮島大典氏、民進党第4区総支部久野哲幹事長の4人の皆様より挨拶がありました。

続いて、報告事項、審議事項の1号議案～2号議案については執行部提案どおり承認されました。

「スローガン採択」を議長団より行い、最後に、和田副会長の閉会の挨拶の後、菊永会長の団結ガンパロー三唱で終了しました。

労働相談ダイヤル周知街頭行動実施



▲街頭行動お疲れ様でした。

12月3日(日) 11:30～四ヶ町アーケード(島瀬公園前)に於いて、12月8日～10日の3日間にわたり実施される労働相談ダイヤルの周知・アピールの街頭行動を行いました。

今回は、菊永議長他15名の役員の参加を頂き、アピール・教宣に参加頂きました。参加された皆様大変お疲れ様でした。

地区労福協50歳からの生活設計セミナー開催



▲講師：労働金庫 中野大輔氏

▲講師：全労済 福田 智氏

12月6日(水) 18:30～労働福祉センターにおいて、労福協主催「50歳からの生活設計セミナー」を開催。労働金庫佐世保支店より中野大輔氏、全労済佐世保支所より福田 智氏を講師にお願いして、27人の参加をいただき、退職したあとの生活設計の準備の一助にしてくださいとお願いしていただきました。

編集後記 H・K 新しい年を迎え、今年もよろしくお祈りします。昨年は、衆議院議員選挙をはじめ、西海市、平戸市議選挙など大変お世話になりました。来年は統一自治体選挙、参院選があります。今年もご支援ご協力をあらためて、よろしくお願い申し上げます。

 JTUC SASEBOCHIKYO	連合長崎 させぼ	NO. 27 連合長崎 佐世保地域協議会 〒857-0851 佐世保市稲荷町2-28 TEL 0956-20-0565 Fax 0956-20-0567 Email:sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp 2018年1月15日 発行責任者：鴨川博明
---	---------------------------	---

新年のごあいさつ



議長 菊永昌和



働き方改革は現場労使の主体的な取り組みが必要！

新年あけましておめでとうございます。

2018年が組合員及び家族の皆様にとって明るく実りの多い年となるようお祈り申し上げます。

さて、昨年10月に実施された総選挙は、選挙直前に野党再編が起こるなど、これまで経験したことがない状況の中での選挙となりました。そして安倍一強政治を打破するために全力を傾注してきた私たちにとっては、安倍政権が信任されるという極めて残念な結果となりました。

長崎県では、私たちが推薦した候補者4名のうち1名が小選挙区で当選することができました。組合員の皆様のご支援に心から感謝を申し上げます。

さらには、2019年の春には統一地方選挙、夏には参議院選挙が予定されています。県北地域、長崎県、そして日本における「まっとうな政治」、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために、私たちは、これらの闘いに勝利するための運動を強化していかなければなりません。

安倍政権は総選挙に勝利したことにより、長時間労働を助長しかねない「高度プロフェッショナル制度」や「裁量労働対象者の拡大」などの法制化について、これまで以上に強力に進めてくるのが想定されます。こうした動きに対して、私たちは、「クラシソコアグ応援団 RENO キャンペーン」とも連動させながら、街宣活動などを通して反対の声をあげ、こうした制度の危うさを社会に訴え続けていかなければなりません。

一方で、私たち働く者自身も、これまでの働き方を主体的に見直し、「ディーセント・ワークの実現」にむけた意識改革と行動改革が求められています。「働き方改革」は与えられるものではありません。現場労使の主体的な取り組みが必要不可欠です。2018年春闘の取り組みともあわせて、そうした機運の醸成や、好事例の共有などに、連合佐世保地協としても積極的に取り組んでまいります。

佐世保地協第12回定期総会開催



▲主催者を代表して菊永議長挨拶

連合佐世保地協・北松地協 統合10周年記念祝賀会



▲主催者を代表して菊永議長挨拶



▲2018～2019年度新役員紹介



▲菊永議長の音頭にてがんばろう三唱

総会は、淵上副議長の開会の挨拶で始まり、議長団に、JP労組（柴藤直樹代議員）、基幹労連（畑元和人代議員）を選出。最初に菊永議長より「安倍政権が続投することになった。これまでアベノミクスということで経済政策がおこなわれてきたが、我々の生活は良くならない状況である。株価は上昇しているが、日銀は株を購入し、国債を買い上げるということを行っている。会社には内部留保金が貯蓄されているが、われわれ働く者までは恩恵は回ってきていない状況であります。このまま政策を続けると日本は大変な状況になるのではないかと危惧する。」と挨拶。続いて、来賓を代表して、連合長崎宮崎辰弥会長、元衆議院議員・宮島大典氏、社民党より早稲田矩子佐世保総支部代表の3名の皆様より、挨拶がありました。

その後、1号議案～3号議案および総会宣言等を採択し、最後は杉島副議長の閉会の挨拶の後、菊永議長の団結ガンバロー三唱で終了しました。



▲佐世保・北松を代表して5名の功労表彰者の皆様



▲「粋」有志による「よさこい演舞」

1月4日（土）17:30～JAさせぼホールにおいて、連合佐世保地協・北松地協統合10周年記念祝賀会を来賓含めて124人の参加をいただき執り行いました。最初に開会の挨拶を、松本副議長、主催者挨拶を菊永議長より行い、連合長崎宮崎会長をはじめご来賓の皆様より祝辞を頂き、久野県議をはじめ5人の皆様に代表していただき功労表彰を行いました。その後、鏡開き、乾杯を大田副議長より行い、懇親を深めて頂きました。懇親の途中、「粋」有志の皆さんによる「よさこい」を披露していただき、最後は、家本副議長の閉会の挨拶でお開きとなりました。参加された皆様、ありがとうございました。

労働三団体2018年旗びらき開催



▲菊永実行委員長挨拶



▲連合長崎中川副会長挨拶



▲それぞれの組織の発展・春闘勝利をめざし
ガンバロー三唱

労働三団体は、2018年1月12日（金）18:30～玉屋文化ホールに於いて、「労働三団体 2018年旗びらき」を、来賓を含め約140人の参加のもと開催しました。最初に、主催者を代表して、菊永実行委員長より「昨年の衆院選では、安倍一強体制を崩すことが出来なかった。来年は、統一地方選挙、参院選の年となる。安倍一強体制を崩すためにも私たち労働者の意見が地方議会に反映でき、有権者の皆さんが、労働者側に向けてもらえるように、労働三団体が連携して頑張っていこう」と挨拶。

続いて、来賓を代表して、連合長崎中川俊紀副会長、社民党より早稲田矩子佐世保総支部代表、民進党より久野哲第4区総支部長、元衆議院議員・宮島大典氏の4名の皆様より挨拶がありました。

その後、大田副実行委員長の乾杯で交流会に入り、最後は、山口事務局次長の閉会の挨拶、菊永実行委員長の団結ガンバロー三唱で終了しました。

ご参加、ご支援・ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

北松ブロック2018年旗びらき開催



▲連合佐世保地協松本副議長連帯の挨拶

北松ブロック連絡会議は、1月10日（水）19:00～、松浦シティホテルに於いて、「北松ブロック 2018年旗びらき」を、開催しました。

最初に主催者を代表して、家本代表から「春闘の取り組みや政策実現の行動等など、ワンダフルな年にしましょう」と挨拶。続いて、来賓を代表して、佐世保地協・松本副議長より連帯の挨拶を受け、労働金庫北松支店森支店長の乾杯で交流に入りました。最後に、全労済福田係長より閉会の挨拶と併せて、各組織および参加者の皆様の発展とご健勝を祈念し、バンザイ三唱を行い終了しました。

参加された皆様大変お疲れ様でした。

県知事選挙 連合長崎推薦・候補予定者 中村ほうとう氏 1月18日告示 2月4日投票



夢をかたちに。